

光で遊び、木を生かす家づくり

白川建設の個性

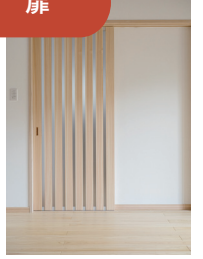
- ORIGINALITY -

吹き抜けのあるLDKを中心に家族がつながる平屋の家が完成しました。

天窓からは、季節ごと時間ごとに表情を変えるやさしい光が降り注ぎ、木の温もりと相まって暮らしを彩ります。

白川建設だからこそできるセンス、空間使い、技術、質感をぜひ体感してください。

扉



ホール入り口の造作扉がグッと「和」の雰囲気を高めています。

LDK



吹き抜けによって、より一層広く感じられる24帖のLDK。家族だんらの場所としてしっかりした広さを取りました。床は桧、天井は杉。2つの樹種を組み合わせることで、独特の雰囲気に仕上がっています。

天井



「すっきりとした仕上がりに」という施主様のご希望に合わせ、杉で統一。木組みもできるだけシンプルに。

収納



アルバムやコピー機などを収納するという施主様の用途に合わせて棚を配置。すべて杉板張りです。

連絡ボード



クロスの下に磁石を埋め込み、写真などを磁石で貼り付けられるようにしています。

キッチン



できるだけ木を感じられる仕上がりに。カウンターの一枚板のほか、棚や笠木も集成材を使わず、無垢材で施工。大きな節が木を感じさせます。

玄関



玄関はできるだけ広く、かまちは小さなお子様が生産することを考慮し、強度の高い樺をチョイス。入った瞬間に木の香りに包まれます。



シューズクローゼットは収納力の高い9段の棚板。カッパや傘のスペースも確保しました。こちらも全面杉板張り。

CHECK



2週間かけてつくった造作天井。模型造りからスタートし、手間と技術を使って完成させました。8輪の花をイメージしたかわいらしくも伝統を感じさせるデザインです。

桧の節のない腰壁。木目も美しく出ていて壁紙ともマッチしています。

居室



右／お子様の成長に合わせて使いわけのできる可動式の造作本棚。可動式にすることで棚やベッドを置くときにもじゃまになりません。左／部屋ごとの雰囲気に合わせた造作棚。女の子の部屋は丸みを付けてかわいらしく、男の子の部屋はかっこよさをイメージ。

